

令和3年度 第3回筑後市地域自立支援協議会 相談支援部会

開催日時：令和3年11月16日（火）13：30～15：00

開催場所：筑後市総合福祉センター大会議室

出席者（事業所）

指定相談事業所プラム、ちくご、相談支援事業所ねんりん、県南障害者サポートセンター

指定相談支援事業所ちゃおちゃお、デュナミス、南筑後保健福祉環境事務所

八女地区障害者地域生活支援拠点センターすいれん、筑後市役所 福祉課

ちくたくネット、筑後市地域自立支援協議会事務局

★今回は対面方式で開催し、県南障害者サポートセンターと八女地区障害者支援地域生活支援拠点センターすいれん※より事例紹介がありました。事例を選んだ理由や支援内容、支援するにあたって課題となったこと等を発表してもらい、その後参加者全員が自分ならどういった支援をするかを考え、意見交換を行いました。

※「すいれん」とは障害のある方、その家族が住み慣れた地域で安心して暮らすための支援体制を整えるセンターです。一人暮らし体験ルーム、緊急宿泊、相談、地域の体制作り、人材育成等の機能があります。

★事例① 「終末期の支援」についての参加者の意見

- ・終末期という限られた時間の中、病状が刻々と変化する中、本人、家族の意向に添った支援を組み立てていく難しさを感じた
- ・最後まで本人の気持ちに寄り添った支援ができたか相談員として考えさせられた

★事例② 「夫婦関係の衝突から緊急一時宿泊を利用された方」についての参加者の意見

- ・緊急宿泊を利用することで、夫婦が離れる時間ができ、今後のことを冷静に考えてもらうことで支援の方向性が明確になり、必要な福祉サービスの提案ができた
- ・夫の障害受容ができていないのかもしれない。本人が夫から褒められる、評価してもらうことができれば夫婦関係に変化が出てくるかもしれない

★今回の事例紹介も、活発な意見交換ができました。相談件数の増加で業務多忙の中、またコロナ禍により、会って話す機会も限られる中で、相談員同士での意見交換はより重要だと改めて感じました。今後も、相談支援部会では関係機関との連携や相談員としてのスキル向上に向けた取り組みを続けていきます。